

事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0103201 - 05000

京 都 府 南 丹 市
作成日: 平成21年05月12日

事業名	出産祝金事業	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助 等				所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 <input type="checkbox"/> その他 ()				福祉部 子育て支援課 担当: 高橋伸夫
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業 政策体系CD: 112 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)	関連法令・条例等	南丹市子育て支援条例				

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
出生率が低下する中で、安心して子どもを生み育てることを支援する事業。
出生率の引き上げを目指す。
- ②事業を実施する必要性
少子高齢化が進む中で、安心して子育てができる環境づくりが求められており、子育て世代への経済的な支援を進める必要がある。

【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円	21,132	24,227	22,307	12,039	12,039
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0
財 源 内 訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0
	地 方 債	千円	0	0	0	0
一 般 財 源	千円	21,132	24,227	22,307	12,039	12,039
職員等従事人員	人/年	—	—	0.25		
人 件 費	千円	—	—	1,719		
事業費総額	千円	—	—	24,026		

【主な支出の内訳】

出産祝金 22,300千円
事務費 7千円 (需用費)

【近隣市町村の取り組み状況】

- ・京丹波町 第1子5万円、第2子10万円、第3子以降20万円
- ・綾部市 一人当たり3万円、
- ・京丹後市 第3子以降5万円

【前年度の評価を受けて改善した点等】

南丹市子育て支援条例を制定し、多様な子育て支援施策を展開する。
祝金についても、21年度以降は第1子5万円、第2子10万円、第3子以降30万円を、一律5万円に見直しを行う。居住要件3年以上も廃止をする。

【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
事業の内容について、南丹市子育て支援条例と併せて検討を行った。
- ②当該事業のアピール事項
子育て世代を経済的に支援する取り組みを進めた。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
制度の内容について国等の施策を踏まえて検討を進める。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	112	事業名	出産祝金事業		
事業CD.	103201-05000	細事業名			
所管部局	福祉部	所管課	子育て支援課	担当	高橋 伸夫

103201-05000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
受付	出生届時に出産祝金とすこやか手当の支給申請書の提出を受け付ける。	年間	
支給決定	申請書を審査して、支給決定をする。 出産祝金、すこやか手当支給認定書を2ヶ月ごとに本庁と各支所で行い、保護者に認定書を交付する。 出産祝金はそのときに現金で、すこやか手当は、9月と12月に指定預金口座に振込みをする。	年間	出産祝金 173人 第1子 68人 第2子 63人 第3子以降 42人